



特集
1

美しい風景

美しい風景とは、

自然と人が調和し、秩序を保ち、

それぞれが個性を出し合い輝いている風景です。

原村には大きく分けて「空・山・原・村」の

4つの美しい風景があります。

これらは原村にとつて貴重な資源であり財産です。

これからもずっと守り続けていきたい、

守らなければならない風景です。



Featured Article 1

A beautiful scenery is a scenery where nature and people live in harmony, maintain order, and shine with each one's own individuality. Haramura's beautiful sceneries can be categorized into 4 main groups: the sky, the mountains, the fields, and the village. These are not only valuable resources, but are also great assets to Haramura. They are sceneries that we would like to and must continue to protect forever into the future.



原

HARA

空

SORA

村

MURA

山

YAMA



空

【ソラ】
/The Sky/

星の輝きを見つめることは、
自分自身を真摯に見つめ、
向き合うこと。

宇宙と原村 若宮 崇令

茅野市八ヶ岳総合博物館館長

6等星まで見える星空、天の川ま

で見える満天の星空は人々に感動を与えます。都会の星空は街のネオンや明かりが明るすぎて空まで明るくなり、6等星や5等星は見えません。3等星すら見えないところもざらにあります。これを光害といいます。美しい星空を見るのに一番大切なことは光害のない空の暗さです。次に大切なことは空気が乾燥していてよく澄んでいること。そういう場所で見る星空は素晴らしいものです。

八ヶ岳連峰の西側に位置する原村は光害が少なく、少し暗い所へ行くと6等星まで見える素晴らしい星空が臨めます。また、年間降水量は1300mm程度と、日本の平均である1700mmより大分少ない。つまり晴天率が高いことができ、冬の寒さは厳しいけれど雪の量は多くありません。日照時間は全国でもトップクラスの地域です。だから原村は星空を見るのには絶好の場所だと

いうことができます。

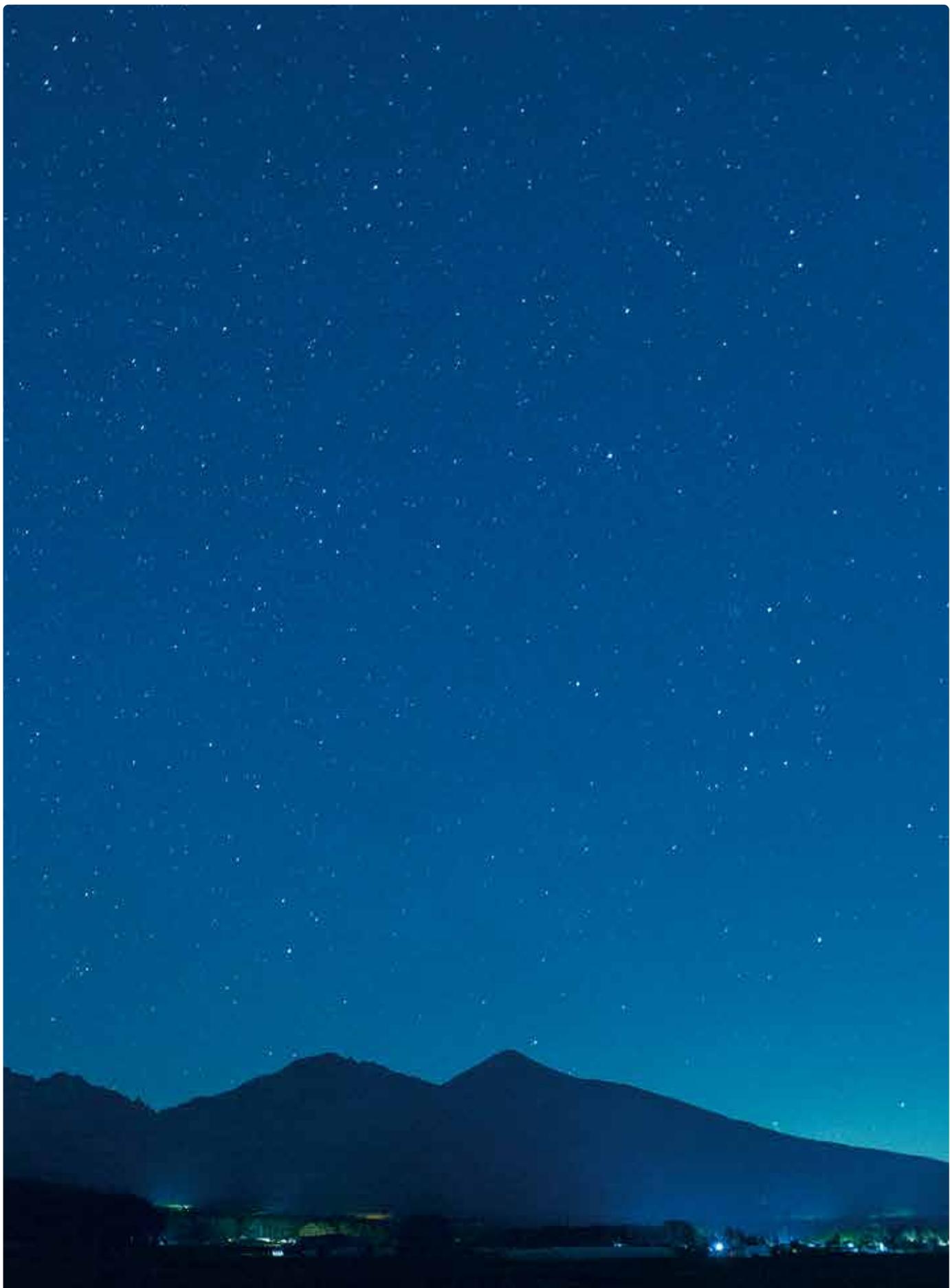
私は子供たちと星空散歩をしたり、星の説明をするとき、必ず伝えていることが二つあります。一つめは星まではとても遠いから、私たちが見る星の光は今の光ではなく、昔の光を見ているのだということです。例えこと座のベガ(織り姫)は25光年のところにあるので、私たちが見るベガは25年前の光、つまり25年前のベガの姿を見ているのです。どの星も遠いので、何年も、何十年も、何百年も昔の光、すなわち昔の姿を見ていることになります。星空はタイムマシーンで過去を見ているのと同じだということです。もう一つは星の色に注目しよう

身を真摯に見つめ、向き合うことになります。それに十分に応えてくれるのが、光害のない、空気が乾燥して澄んでいる、八ヶ岳山麓の原村の星空です。この美しい星空は原村の人々の共通の宝であり、財産です。光害を極力抑える工夫をして、素晴らしい星空の見える村を後世に伝えてほしいものです。

星の輝きを見つめることは、自分自身を真摯に見つめ、向き合うことにつながります。それに十分に応えてくれるのが、光害のない、空気が乾燥して澄んでいる、八ヶ岳山麓の原村の星空です。この美しい星空は原村の人々の共通の宝であり、財産です。光害を極力抑える工夫をして、素晴らしい星空の見える村を後世に伝えてほしいものです。

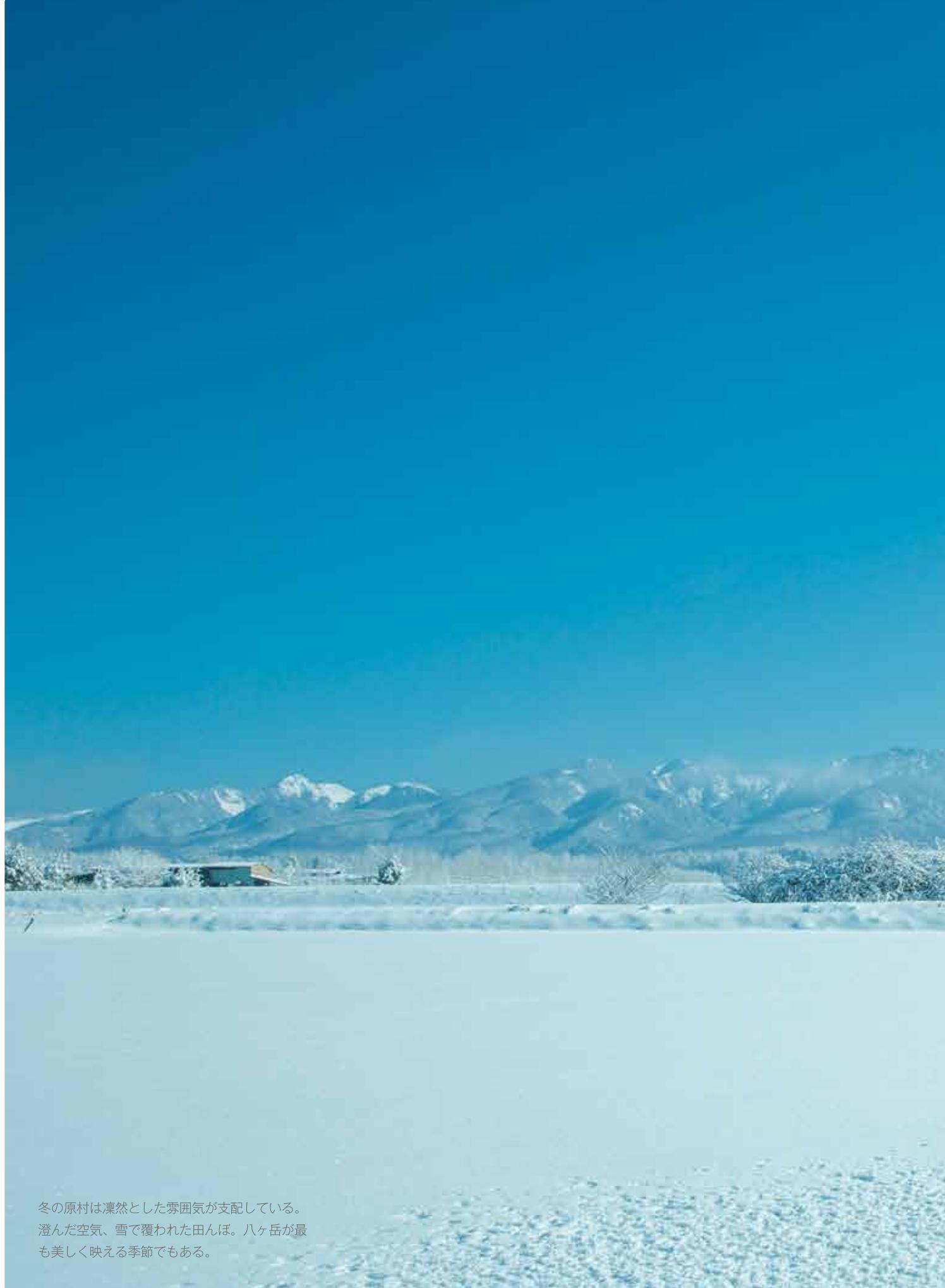
wakamiyatakanori

元日本プラネタリウム協会会長・前川崎市青少年科学館館長。プラネタリウムクリエーター・大平貴之氏が子供の頃に、当時解説員だった若宮氏はプラネタリウムを操作させ、彼の後の活動に大きな影響を与えている。現在、茅野市八ヶ岳総合博物館にて館長を務める。



原村の田園から八ヶ岳方面へ望む満天の星空。
原村では毎年夏に「原村星まつり」が開催され、
多くのアマチュア天文家が集まる。





冬の原村は凜然とした雰囲気が支配している。
澄んだ空気、雪で覆われた田んぼ。八ヶ岳が最も美しく映える季節でもある。